

2023～2024年度

INTERNATIONAL ROTARY

第2770地区

週報

大宮東ロータリークラブ



世界に希望を生み出そう

R I テーマ

IMAGINE
ROTARY

青少年奉仕月間

例会日	毎週水曜日	事務局	さいたま市見沼区東大宮	会 長	楯 基之
時 間	12:30～13:30		5-50-9・B-2	幹 事	大屋文夫
例会場	武蔵野銀行 東大宮支店	TEL	048-685-0145	クラブ管理 運営部門委員長	大石秀成
創 立	1978年10月28日	FAX	048-687-3495	Eメール	omiya.e.rc@nifty.com
				公共イメージ 向上委員長	小峰敬右
			http://www.omivaeast-rc.jp/		

点鐘 楯 基之会長

ゲスト&ビジター

- ◆清水 勇人様 (さいたま市長)
- ◆油田 好央様 (市長公室秘書広報部 秘書課 主任)
- ◆吉田 太 様 (さいたま市長特別秘書)
- ◆山崎 和雄様 (国際ロータリー第2770地区第4グループ ガバナー補佐)
- ◆阿津澤 清様 (国際ロータリー第2770地区第4グループ 幹事)
- ◆京野 新悟様 (岩槻東ロータリークラブ 幹事)
- ◆島村まり子様 (国際ロータリー第2770地区 国際交流委員会副委員長 大宮西ロータリークラブ)
- ◆田畑 寛樹様 (岩槻ロータリークラブ 会長)
- ◆鈴木 真樹様 (岩槻ロータリークラブ 副会長)
- ◆関根 信行様 (岩槻ロータリークラブ 幹事)

会長挨拶 楯 基之 会長



皆さまこんにちは。本日はさいたま市長の清水様、ようこそお越しくださいました。市長には後ほど、卓話をお願いしてあります。どうぞよろしくお願いたします。また、多くのお客様にお越しいただきありがとうございます。

自分の住んでいるところを意識する

るのは、例えば外国などに行った時に日本を意識して、地域でいうと他府県に行った時に埼玉を意識するのではないかと思います。昨年、姉妹クラブである松山北RC45周年記念式典に参加して参りました。ちょうど愛媛県のじゃこ天を、秋田県知事が悪く言ったと報道されて話題になっている最中でした。同席したパストガバナーに、松山に比べ埼玉には名所や名物がなくて困っていると話をしましたが、さいたま市は文教地域の浦和と商業地域の東大宮が未来を見据えて合併し、20年後、住みたい街上位に二つともランキングしています。地域の特性以外にも戦略を立て、何十年もかけて街づくりをしてきたのが、この良い結果に繋がっていると、お話をしました。本日は、さいたま市を牽引されている清水市長に、今年度のさいたま市の取り組みと、将来に向けての話をたっぷりとお伺いできることを楽しみにしております。さいたま市にいる我々が、胸を張っているようにしっかりインプットしたいと思います。

ソング それでこそロータリー

幹事報告 大屋 文夫 幹事



1. 6月のプログラムが、理事役員会にて承認されました。
2. 本日例会終了後に第一回最終例会家庭集会を開催いたします。関係者の会員皆さま方のご出席をお願いいたします。

3. 次回の例会は、5/22(水)通常例会になります。クラブ協議会の年間実績報告を開催いたしますので、各委員長並びに会員皆さま方のご出席をお願いいたします。

4. 新入会員候補者につきましてご報告いたします。既に、皆さま方にご案内をさせていただきました。澤田貴幸さんにつきまして、理事役員会にて承認されました。異議等ございましたら1週間以内に書面にて事務局宛てにご連絡をお願いいたします。

5. 理事役員会にて新しいバナーのデザインが承認されました。デザインは、東大宮地域の『砂万灯』になります。回覧いたしますのでご覧ください。

ガバナー補佐ご挨拶

国際ロータリー第2770地区
第4グループ ガバナー補佐

山崎 和雄様

第4グループガバナー補佐の山崎和雄でございます。5月になりますと、ガバナー補佐の仕事もひと段落をいたしまして、次年度のことが動いております。後は各クラブの皆さまのところに、顔出しをする予定でございます。その節はまたよろしくお願いたします。2月には地区大会、4月にIMのチャリティゴルフを開催いたしました。こちらのクラブからも大勢の参加ありがとうございました。御礼申し上げます。IMチャリティゴルフには68名参加していただきまして、事前登録で寄付金68,000円、当日受付で64,000円、大会の残金5,596円、合計137,596円を能登地震災害募金の本部へ送金いたしました。ご報告申し上げます。年度末には、この報告を併せまして皆さまに報告したいと思います。今日はよろしくお願いたします。ありがとうございました。

出席報告 小林芳文委員長

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
5/8	42	26	5	16	0	65.00
前回	42	23	5	9	10	82.50

スマイルBOX報告 小林芳文委員長

◎清水さいたま市長、油田様、吉田様、山崎ガバナー補佐、阿津澤幹事、京野幹事、島村副委員長、田畑会長、鈴木副会長、関根幹事、ようこそいらっしゃいました。

*山崎和雄様、阿津澤清様、京野新悟様、島村まり子様、田畑寛樹様、鈴木真樹様、関根信行様

*小林芳文会員

*大西清和会員、岡田悦行副幹事、河本博会員、瀬田雄一会員、立原靖広会員、楯基之会長、福本裕子会員、三枝和男副会長、渡部正司会員

*中嶋玲子会員

*糸川紀子SAA、井上佳則会員、大石秀成会長エレクト、大屋文夫幹事、志村広会員、高田照久会員、田中秋弘会員、千代邦夫会員、堀江誠一会員、堀口勝三会員、山田博司会員、山田雅明会員、横田勝美直前会長、横山勇一会員

*懇親会残金

ご協力いただきありがとうございました。

34件69,100円 合計1,165,083円

の割合が70.6%です。20年前は27.8%で2倍以上になりました。ウォーキング、自転車、マラソンの強化に努めてきました。いろいろな大会を誘致をして、観戦をしてもらい、モチベーションを変えてスポーツをするという、スポーツコミッションを全国で一番初めに作りました。大会誘致による経済効果も大きなものです。このように5つの強みの強化を徹底に行った結果、それぞれ大変良い成果が出てきたと言えると思っています。特に教育部門では現場だけではなく、子どもたちを支え、安全を守ってくれる、地域の皆さまの力が大きいと思っています。感謝申し上げます。いまのお話したことは戦略的に行ってきたわけですが、決して行政だけで行ってきたわけではありません。市民の皆さまや事業者の皆さまのおかげです。引き続き皆さまのご協力をお願い申し上げて講演に代えさせていただきます。

卓話



さいたま市長 清水勇人様

テーマ

「さいたま市の強みを活かす～令和6年度の取組」

本日は令和6年度予算案形状をしている取り組みの主だったものから、いくつか話をしていきたいと思ひます。さいたま市は毎年7000人～1万人増加し、特に0～14歳の転入超過数は9年目連続全国第1位です。子育て世代に選ばれている都市です。85%以上が住みやすいと4年連続して評価しています。これは市民、事業者、行政で作り上げた数字です。住みたい街では大宮が吉祥寺を抑えて第2位になりました。成長力、財政の健全性、市民満足度はトップクラスです。さいたまの強み、5つの「K」としまして戦略的に勧められてきました。①交通の要衝 新幹線6路線をはじめ、鉄道、高速道路網が発達した東日本の玄関口です。道路は2本の首都高速を北へ、東へ伸ばす、鉄道は地下鉄7号線の延線、大宮駅の機能の強化、空港とのアクセス強化を取り組んでいます。さいたま市は東日本対流拠点という位置付けをして頂いています。首都圏と東日本の窓口になり、暖かな空気を送るイメージです。②強靱 災害に強いことを更に強化することです。さいたま市は首都直下地震の発災時には、首都圏のバックアップ拠点とされています。国土交通省緊急災害対策派遣隊の進出拠点になっており、防災都市づくり計画を作成して全体の計画を作っています。最近では内水面の被害が多く、雨水管の設置、貯水槽施設を公園の下に作ったり、学校の校庭を掘り下げて水を溜めたりと、下水道の浸水対策を進めています。また、水道管は全国で一番耐震化が進んでいますが、下水道施設の健全化の推進をしています。③教育 政令都市では学力はトップクラスです。特に中学3年生英語については、全国ナンバーワンです。英検3級以上の生徒が86.6%です。国の平均が49.1%、埼玉県が約50%です。ただ勉強ができるだけでなく、学校が楽しい、夢や目的がある、自分にいいところがある、どれも小、中学校いづれか1位です。このように自己肯定感がある生徒が育っています。他に、小学校における35人学級の実施による教室の確保、教室改善や仮設校舎の設置を行っていますが、4年間で250クラスを増やさなければならず、大和田地区には令和8年4月に開校するために、もうじき工事を着工します。また、教育のDX化も進んできていますが、体験型の教育も重視していてバランス良くする事を目標にしています。④環境 2019年7月からSDGs未来都市の選定を頂きました。2022年4月には脱酸素選考地域に選定され、市内3ヶ所で得たエネルギーを公共施設に流す、エネルギーの地産地消に取り組んでいます。⑤健康・スポーツ 週1回以上スポーツをする市民

